



令和5年4月26日

垂井町立岩手こども園

4月6日（木）に入園・進級式を行い、2～5歳児の15名での園生活が始まりました。「○色の帽子になったよ。」「○○組なんだよ!」と話したり、先生と一緒に遊んだりする姿から嬉しさやドキドキする気持ちが伝わってきます。岩手地区の自然や様々な人と触れ合い、交流や栽培活動等の体験をする中で、『先生や友達が大好き』『岩手が大好き』という気持ちを育てていきたいと思えます。

今年度も“にこにこだより”を通して、ご家庭や地域の皆様に園での子どもたちの様子をお伝えしていきます。

1年間、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

いすぐみのおともだち



うさぎぐみのおともだち



ぱんだぐみのおともだち



ぞうぐみのおともだち



散歩、嬉しいな！



園周辺のあぜ道に出掛けると、シロツメ草やタンポポを摘んで花束にしたり、てんとう虫や蝶を見つけて指をさしたりして喜んでいます。次はどこに行こうかな？春の自然を満喫中です。

貨物列車が通ると、運転手さんに元気いっぱい手や帽子を振って挨拶する子どもたち。今年も貨物列車の方々と仲良くなれるようなワクワクする活動をしていきます。

岩手小学校、岩手地区まちづくりセンターに行きました！



5歳児が小学校の校長先生に、園に咲いている花で作った花束をプレゼントしました。次の日、校長先生が校長室に招待してくださいました。校長室に入ると…校長先生からのサプライズ！プレゼントした花束を花瓶に生けて飾ってくださっていました。「これ、私の。」と自分の花を嬉しそうに見ていました。校長先生、ありがとうございました。

まちづくりセンターや小学校に行き、『初めまして』『1つ大きいクラスになったよ』という気持ちを教頭先生や先生方、まちづくりセンターの方々に伝えようと挨拶に出掛けました。今後もいろいろと地域に出掛けていきますので、子どもたちの元気な姿を見ていただけたらと思います。

